

先輩職員



インタビュー

政策経営部政策経営課

朝倉 悠介 平成23年度入職

都市整備部南部地域まちづくり課

鋤田 彩葉 平成30年度入職

教育委員会事務局生涯学習課

社会教育・文化財担当係長

井田 隆太 平成13年度入職

国立市役所ホームページでも過去の先輩職員インタビューや国立市について紹介しています。

トップページ→「職員採用募集」→「国立市職員募集について」→「過去に実施された国立市職員採用試験の募集内容（参考）」

令和元年5月30日

フリガナ	アサクラ ユウスケ	
氏名	朝倉 悠介	
入職年度	平成23年度入職（一般事務職）	
年	月	経歴
24	1	収納課に配属
26	10	政策経営課に配属
		現在に至る



これまでの仕事、現在の仕事の内容について教えてください。また、入職からの1年間で感じたことを教えてください。

収納課は入庁後初めての所属ということもあり、業務のことはもちろん、市役所の仕事のイロハもわかりませんでした。そんな中、諸先輩方に教わりながら社会人としての基礎を身につけていきました。

平成26年10月に政策経営課財政係へ異動となりました。何をやっている部署かよく分らないけど、なんとなく大変そうなイメージを抱いたまま財政係へ異動しました。収納課ではあまり他部署と接点がなかったので、市の業務に横断的に携わる財政係の業務は慣れるまでかなり時間がかかりました。

予算・決算・交付税・地方債・ふるさと納税などといってもピンと来ないかもしれませんが、市のお金に関わること全般が業務内容です。財政の専門用語や細かい知識も多く求められ、大変なところもありましたが、とても良い勉強になりました。どこの部署でも活用できる知識が身につけられたのは代え難い経験です。

これまでの仕事で特に印象に残っていることなどがあれば教えてください。

ふるさと納税の業務の中で、様々な企業と接点をもてたことです。市内の企業が持つ商材をふるさと納税の返礼品にしてもらうため、いろんな場面を通して関係構築ができました。

その中でも特に印象に残っているのは、ドローンの取扱企業との業務提携です。今まで市とその企業は関わりがなかったのですが、ふるさと納税でのドローン返礼品提供を発端に、市と災害協定を結んだり、市政施行50周年イベントでドローンによる国立市の空撮PR動画を作成していただいたりなど、密な関係性を築くことができました。自分が携わった業務からスタートして、新しい市の施策につながったことは感慨ひとしおでした。

（※ぜひ当市HPからドローンによるPR動画をご覧ください。説明するより、国立市いいなあと直感的に感じてもらえるはずです。）

財政係に所属されていることから、市長や副市長など国立市のトップである理事者との距離も近く、直接関わることも多いかと思います。その中で感じたことや、意識の変化などがあれば教えてください。

細かい作業をしているとどうしても俯瞰的な視点が抜けてしまいがちですが、広い視野で物事を考える点は身についたと思います。

ただ、やはり理事者の前で説明する際には緊張感がありますし、自分の至らなさを痛感することもあります。しかし、それがあからこそ勉強の励みになるので、いい機会に恵まれていると感じています。

有給休暇や夏季休暇などを取得する場合の、上司や同僚など職場の雰囲気について教えてください。また、朝倉さんは育児休業を取得していましたが、取得のし易さや、子育てへの影響についてもお伺いしたいです。

自分の職場は、休みが取りやすい雰囲気があると思います。ありがたいことにストレスなく仕事に打ち込める状態で、ワークライフバランスも充実しています。

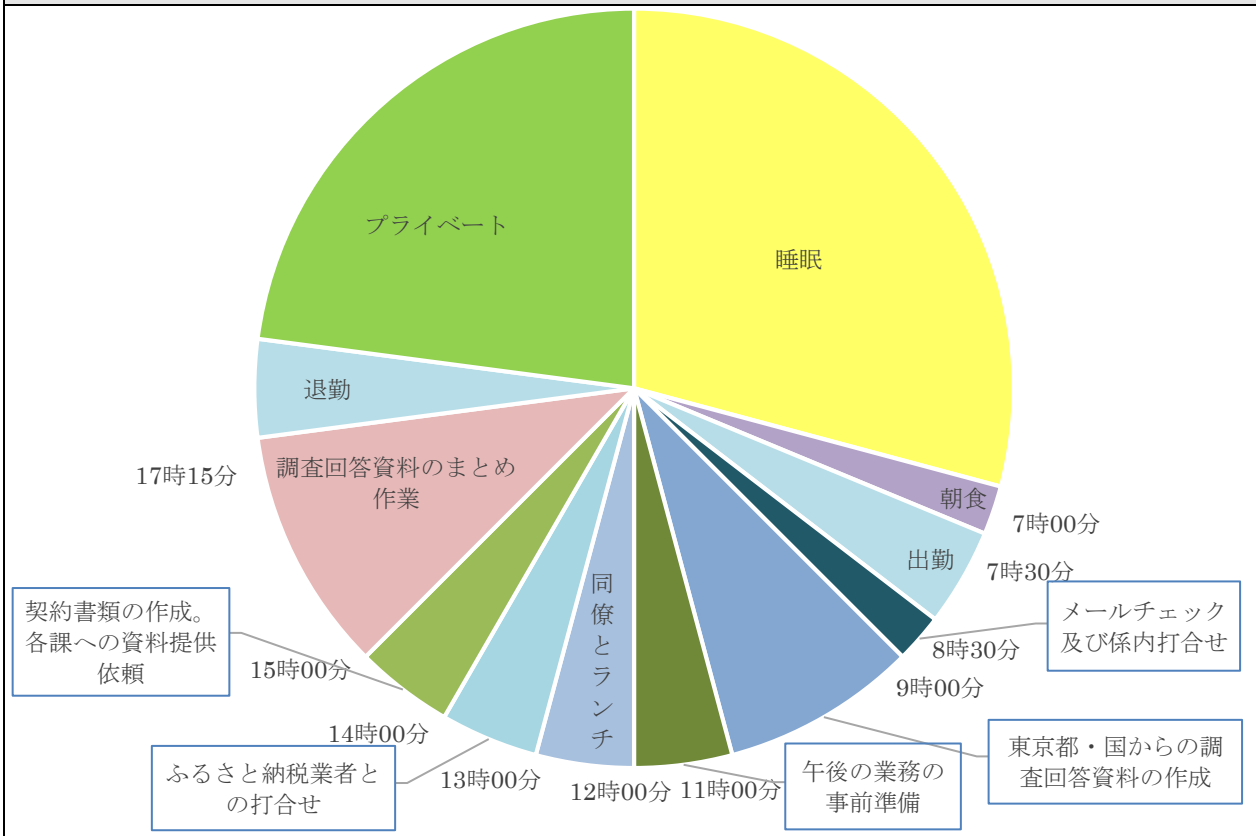
子供が生まれてすぐに2週間ほど育児休業も取りましたが、今思い返すと、もうちょっと長く取ればよかったかなあと考えています。実際、育休取得しやすいかどうかはその職場の状況によると思いますが、男性も取得している人は増えてきている感じがします。

育児休業をとったほうが子育てへの意識も高まるし、それによって仕事の効率も考えて打ち込めるようになり、相乗効果につながっていると思います。

国立市の魅力について教えてください

小さい市なのに、まだまだ新しい発見があるところが魅力的だと思います。自分の知らない場所・モノ・コト、小さな地域ながら大きなエネルギーに溢れた街だからこそ変化があって飽きないです。

とある1日のタイムスケジュールについて教えてください（自由記述）



フリガナ	クワタ アヤハ	
氏名	鍬田 彩葉	
入職年度	平成30年度入職（一般事務職）	
年	月	経歴
30	4	南部地域まちづくり課に配属
		現在に至る



職場環境や仕事のやりがいについて教えてください

民間で働いていた時は「良いと思ったことはすぐ実行」という風土の職場だったので、方針の変更によって仕事のやり方が変わったり、また社員の判断でお客様への対応を変えたりすることがありました。市役所での仕事では、それ以上に確実性や公平性が求められる点が違いかなと思います。常に改善が求められるところと同じでも、一つ一つの決定事項に理由があり、また公平性を重視することが求められるので、そういった点を意識するようになりました。

やりがいという面では、今の部署はお客様に直接サービスを提供していく仕事とは違い、自分が携わる仕事が道路や景観といったハード面に反映されるようになるので、長い目で見たときに、成果が大きな形として現れるという点が面白いと思います。

現在の仕事の内容や入職からの1年間で感じたことを教えてください。

平成30年度に入庁し、南部地域まちづくり課用地担当に配属となり現在2年目です。主に、用地の売買に関する価格の評定や契約といった事務を担当しています。また、市内で土地の取引を行う際に必要になる届出等のご案内も行っています。

配属されるまでは、市役所の仕事ということと住民への支援やサービス等を行う職場くらいにしか考えていませんでした。今までの社会人経験でまったく関わったことのない分野の業務になったので、はじめは分からないことばかりでした。今も教えていただくことばかりですが、いつも丁寧に対応してくださる上司や周りの方々に支えられ、一つずつ勉強しながら仕事を進めています。

目標にしていることがあれば教えてください

「まちづくり」を通じた市民貢献です。景観形成や道路拡幅は、長期的なものなので、自分が関わってから具体的に形に表れているものではありません。

住民説明会で市民の方から、「この通りが狭く危険なので早く対応して欲しい。」「さくら通りの桜がきれいで毎年楽しみにしている。」「植えている桜の木の種類を教えてください。」などのお声をいただいたりする中で、まちづくりが市民の方の生活に直結しているのだと改めて実感します。市役所の仕事は、将来的により生活しやすい環境につなげられる仕事だと感じます。

入職のきっかけ、前職について教えてください。

前職は大学受験予備校で校舎の運営を行っていました。人のために何かできる職場がいいと思っていたので、生徒の成長に携わることができ、楽しくやりがいのある職場でした。忙しくも充実していましたが、数年経験する中で、受験指導という狭い分野に限らずもっと幅広い分野での仕事をやってみたいと思うようになり、市役所職員を考えました。

組織として仕事をする上で意識していることがあれば教えてください。また、今年度は昇任があり、環境が新たになりましたが、今後の抱負などがありますか。

係や課を越えての業務になることがほとんどなので、部署を越えて協力することが必要になります。そのため、小さなことですが、私は他の部署の方と相談や調整が必要になった場合、電話やメールで済まらず直接やり取りするようにしています。

国立市では前職での経験も職歴として加算され、早い時期から昇任試験を受けられます。今年度から主任となり、環境として大きな変化はないのですが、係の担当業務が一つ増えたので、新しい業務も含め責任をもって担当できるようになることが今後の目標です。

国立市の魅力について教えてください

まちとしても様々な魅力がありますし、職場環境としても、いい意味でコンパクトだと感じます。他の部署の方とも距離が近く、部署をまたいで教えてくれる先輩方もいて心強いです。そして組織がコンパクトな分、自分が担当できる業務は幅広くなります。市役所の仕事は本当に多岐にわたるので、多くのことを経験してみたい、幅広い分野で市に貢献したいと考えている人にはとても魅力的だと思います。

とある1日のタイムスケジュールについて教えてください（自由記述）



8:00	出勤
9:00	メールチェック、1日の業務の確認
10:00	委員会資料の作成
11:00	作成資料について部内での打ち合わせ
12:00	昼休憩
13:00	登記所へ移動
14:00	登記所で証明申請の手続き
15:00	登記所から帰庁
16:00	東京都への届出書類の内容確認、書類作成
17:00	退勤



フリガナ	イダ リュウタ	
氏名	井田 隆太	
入職年度	平成13年度入職（一般事務職）	
年	月	経歴
13	4	市民課に配属
16	4	秘書広報課に配属
22	4	政策経営課に配属
24	4	都市計画課都市計画係長
26	4	市長室秘書担当係長
27	4	生涯学習課社会教育・体育担当係長
		※平成29年4月より「生涯学習課社会教育・文化財担当係長」に職名変更
		現在に至る



これまでの仕事、現在の仕事の内容について教えてください。また、普段仕事をする上で意識していることなどはありますか？

今まで、住民票の発行等の窓口業務、市報の発行、予算編成、都市計画などの仕事をしてきました。今は、生涯学習課で社会教育や文化財の関係の仕事をしています。（写真参照）仕事が多岐にわたっているので、頭の切り替えが上手くいかないこともあります。非常にやりがいがあります。



▲茅葺屋根葺き替え後の古民家



▲緑川東遺跡で出土した大型石棒

仕事は、頭を使うもの、単純作業のもの、体を使うものなど、色々な種類がありますが、一つの種類の仕事ばかりすると能率が落ちてしまうので、スケジュールの許す限り、一日の中で時間を区切り、違う種類の仕事を行うように心掛けています。

入職のきっかけや前職について教えてください。

入職前は、システムエンジニアをしていました。毎日、朝から晩までパソコンとひたすら向き合う仕事だったのですが、人と関われる仕事、人のためになっていることを日々実感できる仕事をしたいと思うようになり、公務員を目指し、受験しました。「石の上にも三年」とあるとおり、3年位は続けた方がいいのではと思いつつ、早く転職をしたのですが、今となっては早く転職してよかったと思っています。

